

青年農業者組織の自主的活動への運営支援

～ 個人プロジェクトの推進 ～

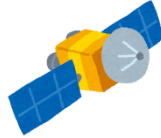
石狩農業改良普及センター本所

活動年次：令和3年
対象：江別市八幡地区八幡青年倶楽部8戸(水稲作付農業者5戸)

1 課題設定の背景 *****



せっかくできた青年グループの活動なので継続した支援が欲しい



青年の中に「JA道央スマート農業研究会」の会員もいることから衛星リモートセンシングを利用した活動を通じて青年の育成を図ろう！



これまでの青年農業者支援



みんなで幼穂形成の確認！

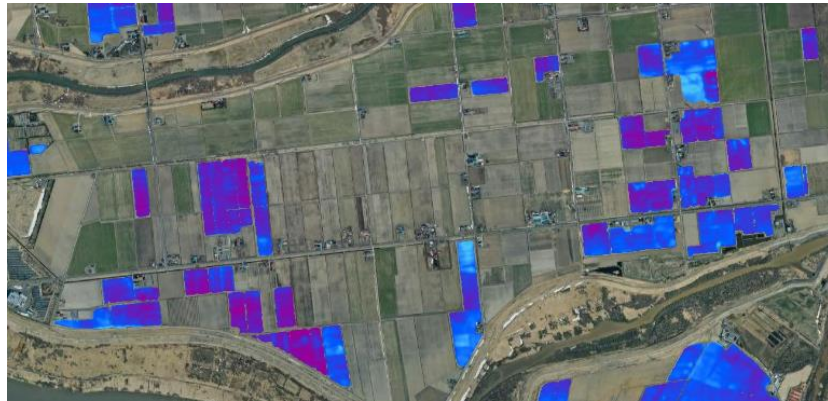
特に作付の多い水稲のプロジェクト活動を通じて青年農業者を育成



2 活動の経過 *****



施肥相談会の実施



衛星データを活用した調査ほの設置



衛星データの活用方法の勉強会



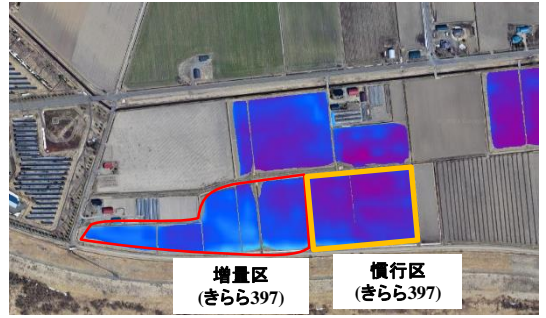
調査データの検討会、報告会の実施

3 活動の成果 *****

1. 目標に合わせた実証ほの設置



どうせやるなら畳になるくらい倒すような栽培をして収量向上を目指して実証ほ設置したい！



施肥相談会で方向性の検討

実証ほの設置

2. 青年農業者の知識向上



これまで
・衛星リモートセンシングって何ができるのかわからない
・いろいろな用語あるけどわからない
・使いたくても難しそうで使えない



勉強会后

・基礎的なことはだいたい分かった
・衛星データの見方も分かったので時間があるときに見てみたい



3. 得られたデータの検討会、報告



衛星データを見ながら次年度の品種、肥料を考えてみようかな！

得られたデータを基に青年農業者間で検討会を実施



「令和4年も衛星データを見ながら施肥について検討してみたい」など作付時に活用するような声も聞かれた



衛星データを中心とした青年農業者間の意見交換の場が増えた

4 今後の活動 *****

- 青年農業者同士での情報交換を行うような場を形成することができたため支援を終了する
→衛星データの取り組みは重点地区「篠津東地区」を中心に組み組んで行く
- 今後は新規就農者を中心とした要請対応とする